

暮らしに役立つ **税** の話 ⑤

**省エネルギーフォームで光熱費を抑制！
固定資産税もお得に！**



昨今、原油価格などの高騰の影響により電気・ガス料金の値上がりが続いており、家計のやりくりで頭を悩ましていることかと思えます。

今回は、光熱費の節約やヒートショック予防、また快適で安心な暮らしにつながる住宅の省エネ改修に伴う固定資産税の減額措置についてご紹介します。

●対象となる改修工事とその費用は？

①断熱改修に係る工事	②その他の工事
窓の改修工事（必須） 床の断熱工事 壁の断熱工事 天井の断熱工事	高効率給湯器設置工事 高効率空調機設置工事 太陽光発電装置設置工事 太陽熱利用システム設置工事

①の工事のみで60万円以上、もしくは①の工事が50万円以上であって、②の工事を合わせて60万円以上の自己負担額を要した住宅が対象となります。

大人の**租税教室**

●対象の住宅は？どのくらい減額されるの？

平成26年4月1日以前に建築され、延べ床面積が50㎡以上280㎡以下の住宅が対象となります。減額される固定資産税は、工事が完了した翌年度に限り、延べ床面積のうち120㎡までを対象に3分の1が減額されます。ただし、都市計画税は減額されません。また、この減額措置は1戸につき1回限りで、貸家は対象になりません。

●申告の手続き方法は？

工事完了後3カ月以内に領収書や建築士などが発行する増改築等工事証明書（※）などの必要書類を添えて、課税課へ申告してください。また、3カ月以内に申告できなかった場合でも、受け付けできる場合がありますのでご相談ください。なお、必要書類は市ウェブサイト（課税課のページ）からダウンロードもできます。

※建築から年数が相当に経過した家屋の場合は、この制度により減額される税額が証明書の発行に係る手数料を下回ってしまう場合がありますので、発行元にご確認ください。

課税課（内線114、115）

あなたの暮らしに 図書館を！

あなたも図書館 利用マスター



市立図書館のホームページは本の検索以外もできることをご存知でしょうか。

図書館に住所が記載されている公的な証明書などを持参し、必要事項を記入することで市立図書館で使えるパスワードを発行します。そのパスワードを使って、ホームページから本の予約などができますが、ほかにもパスワードを使ってできる機能をご紹介します。

●資料を探す・予約する

図書館で所蔵している資料を検索することができます。新聞やテレビで紹介されている本を読みたいと思ったときなどには図書館のホームページで検索し、お目当ての資料が蔵書にあれば、直接予約の入力ができます。図書館の貸出券のバーコード番号とパスワードを入力するだけで、図書館で資料を確保します。

メールアドレスを登録するコンテンツもご利用ください。資料が確保でき次第、メールでお知らせします。

図書館ホームページ [\(https://www.city.tondabayashi.lg.jp/site/library/\)](https://www.city.tondabayashi.lg.jp/site/library/)

●ご利用状況参照・借りている資料を確認する・貸出期限を延期する
現在借りている資料と、予約中の資料の一覧を確認できます。

返却予定日を確認できるほか、自分の貸出一覧画面から貸出延長ボタンをクリックすると、貸出期限を一週間延長することができます（貸出期限内で、次に予約の人が待っていない場合に「延長する」ボタンが表示されます）。

返却予定日までに読み終わらない場合や、ご来館の都合が合わない場合にご利用いただくと便利です。なお、延長は一回限りです。

●新着案内お知らせサービス

お気に入りの作家名や、気になるテーマ、例えば「俳句」「将棋」「猫」料理」などの言葉を登録できます。一人10件まで登録が可能で、関連の資料が図書館に入ると、メールでお知らせします。新しい資料の情報をいち早く受けとることができますので、ぜひご利用ください。

パソコン、スマートフォンなどから図書館のホームページを利用することで、コロナ対策の一環として接触機会を極力減らしながら図書館をご利用ください。

中央図書館 ☎(25)4921
金剛図書館 ☎(28)1171

連載サロン

みんなで乗って守り育てよう



地域公共交通

富田林市内を運行する地域公共交通

地域公共交通とは、地域住民の日常生活における移動などに利用される鉄道や路線バス、タクシーなどをいいます。市内には、鉄道は近鉄長野線と南海高野線、路線バスは南海バス、近鉄バス、金剛自動車が運行しており、また、レインボーバスも運行しています。

近鉄バスの路線バス

今回は近鉄バスが運行する路線バスを紹介します。近鉄バスは、近鉄富田林駅前北側ロータリーを発着する向陽台・藤沢台方面、堺市美原区方面への2路線と、近鉄喜志駅前西側ロータリーを発着する梅の里方面への路線を運行しています。運賃の支払いには、現金だけでなく「PiTaPa」「ICOCA」などの交通系ICカードを利用できます。



近鉄バスにお話を伺いました

コロナ禍の運行で気を付けていることは？

——第一に安全運転です。これは安心してご利用いただくための最低条件であり、当社では、安全運転訓練車などを使って運転技術や危険予知能力の向上に力を入れています。第二に、心のこもった対応です。特にお昼時間帯などのご年配の方や小さなお子様連れのお客様に気持ちよくご利用いただけるよう心掛けています。

新型コロナウイルス感染症対策として、車内全体に抗菌加工を施しました。また、外気導入空調の使用や乗務員による窓の開放により換気を行い、感染防止に努めています。

利用者へのメッセージを

——いつも近鉄バスをご利用いただき、ありがとうございます。

長年にわたり、通勤、通学、通院やお買い物などの足としてご利用いただいておりますが、昨今、少子化による人口減少にコロナ禍が追い打ちをかけ、バス事業も大変厳しい状況であります。

しかしながら、この先も皆さまの生活に欠かせない存在であり続けたく安全運行、サービス向上に努めてまいりますので、引き続きご利用のほどよろしく願いいたします。

道路交通課（内線416）

みんなが安心できる社会を

今年の6月、約2年ぶりに外国人観光客（インバウンド）の受け入れ手続きが再開されました。しばらくは政府が感染リスクの低いと判断した国・地域からの添乗員付きツアーに限られるということですが、新しい生活様式の考えのもと、以前の生活に回帰する部分も出てきたのだと実感します。

令和3年末の在留外国人数は276万635人で、前年末に比べ12万6481人（4.4%）減少しました。しかし、インバウンドの受け入れ再開のように、今後は技能研修などで来日する人も増えていくことが予想されます。

本市の学校園でも、海外につながるのある子どもたちが年々増加しています。市教育委員会では、海外から転入してきた子どもたちと保護者が、安心して日本での生活を送るための手引きとして、教職員向けの冊子「多文化な学校へ ほっぷ すてっぷ じゃんぷ」を作成しています。この冊子には、「日本語でコミュニケーションがとれるか」、「コミュニケーションはとれるが、学習するときの説明が理解

できているのか」など、子どもや保護者の状況に応じた助けになる方法を書いています。「誰一人取り残さない」というSDGsの理念を取り入れて、多文化化した子どもや保護者の課題に対応できるように、また、さまざまな立場の人々のご意見を伺って、今回10年ぶりに改訂しました。

また、本市の学校園では、子どもたちが異なる文化や考え方を理解するため、国語科や道徳などの時間に教材を利用して学習するだけでなく、体験的な学習も実施しています。遊びや歌を実際に体験したり、食生活を知ることから他国のことを理解する取り組みを行ったり、また、保護者や日本在住の外国人の人、海外で生活されていた人から直接お話を聞いたりするなどして、多文化共生の学習を進めているところです。

人権の世紀といわれる21世紀。誰もが安心して暮らせる多文化共生のまちづくりを進めていくには、まずお互いの文化や習慣を知ることが大事なのではないでしょうか。私たち一人一人ができることを、今一度考えていきたいものです。

教育指導室（内線364）

明日を
めざして